

教科名	科目名	単位数	履修学科	履修年次	履修区分
公民	公共	2	ビジネス科	1年次	3・4修制

目 標	<p>1 現代社会の諸問題について、自己との関わりに着目して課題を設定し、倫理、社会、文化、政治、経済など様々な観点から追究します。</p> <p>2 人間として望ましい在り方について学び、自己の生き方を主体的に選び取り、意義ある人生を送れるよう目指します。</p> <p>3 現代社会について、いろいろな角度や立場から人間としての在り方生き方について考察し、主体的に生きる良識ある公民としての必要な能力と態度を身に付けます。</p>
授 業 形 態	普通教室における一斉授業
科 目 内 容	<p>第1章 公共的な空間における人間としてのあり方生き方 (1) 西洋近現代の思想 (2) 現代の諸課題と倫理</p> <p>第2章 公共的な空間における基本原理 (1) 民主社会の基本原理 (2) 日本社会の基本原理</p> <p>第3章 ルールをつくり守る私たち (1) 法と契約 (2) 司法参加の意義</p> <p>第4章 政治に参加する私たち (1) 政治参加と民主政治の課題 (2) 国際政治の動向 (3) 国際政治の課題と日本の役割</p> <p>第5章 経済活動を行う私たち (1) 経済のしくみと産業の変化 (2) 市場経済のしくみと金融 (3) 財政と社会保障 (4) 国際経済の動向と課題</p> <p>課題探求 持続可能な社会づくりの主体となる私たち</p>
評 価 の 観 点	<p>1 現代社会の課題について関心を高めているか・・・【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>2 多面的に考察し、公正に判断しているか・・・【思考・判断・表現】</p> <p>3 学習内容を様々な方法で適切に表現できるか・・・【思考・判断・表現】</p> <p>4 政治、経済、国際関係の基本を理解しているか・・・【知識・技能】</p>
評 価 方 法	<p>1 定期考査（年4回）・・・【知識・技能】【思考・判断・表現】</p> <p>2 授業態度・提出物の提出状況・・・【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>3 出席状況・・・【主体的に学習に取り組む態度】</p>
備 考	<p>1 各学期の評価は定期考査60%、出席点20%、日常評価点20%の配分で行います。 〈出席点について〉 皆勤…20点 出席率9割以上…15点 出席率8割以上…10点 出席率8割未満…0点 〈日常評価点について〉 授業態度、授業中のプリントの取組状況をもとに5段階で評価します。 A…授業中の態度が非常に良く、プリントに自分の意見をしっかりと記述し、発言もできている。 B…授業中の態度が良く、プリントに自分の意見をしっかりと記述することができている。 C…授業で与えられた指示など、最低限のことを確実に取り組むことができている。 D…授業に集中して取り組んでいないことが多い。 E…授業中に他ごとをするなど、まったく集中して取り組んでいない。</p> <p>2 学年末の成績は、各学期の成績を総合して評価します。</p>

教科名	科目名	単位数	履修学科	履修年次	履修区分
地理歴史	歴史総合	2	ビジネス科	1年次	3修制

目 標	<p>1 世界と日本の近現代の歴史を現代の諸課題に着目して考察することで、国際社会に主体的に生きる資質を身に付けます。</p> <p>2 諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身に付けます。</p> <p>3 国際社会を生きる日本国民としての自覚と、他国の文化を尊重することを大切にすることを身に付けます。</p>
授 業 形 態	普通教室における一斉授業
科 目 内 容	<p>第1編 近代化と私たち</p> <p>(1) 近代化への胎動</p> <p>(2) 欧米の市民革命と「西洋の衝撃」</p> <p>(3) 欧米諸国と日本の国民国家形成</p> <p>第2編 国際秩序の変化や大衆化と私たち</p> <p>(1) 第一次世界大戦と大衆社会</p> <p>(2) 経済危機と第二次世界大戦</p> <p>第3編 グローバル化と私たち</p> <p>(1) 冷戦と脱植民地化</p> <p>(2) 多極化する世界</p> <p>(3) グローバル化と現代社会</p>
評 価 の 観 点	<p>1 歴史と課題について関心を高めているか・・・【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>2 多面的に考察し、公正に判断しているか・・・【思考・判断・表現】</p> <p>3 諸資料を追究し、様々な方法で適切に表現できるか・・・【思考・判断・表現】</p> <p>4 政治史、経済史などを理解しているか・・・【知識・技能】</p>
評 価 方 法	<p>1 定期考査（年4回）・・・【知識・技能】【思考・判断・表現】</p> <p>2 授業態度・提出物の提出状況・・・【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>3 出席状況・・・【主体的に学習に取り組む態度】</p>
備 考	<p>1 各学期の評価は定期考査60%、出席点20%、日常評価点20%の配分で行います。 〈出席点について〉 皆勤…20点 出席率9割以上…15点 出席率8割以上…10点 出席率8割未満…0点 〈日常評価点について〉 授業態度、授業中のプリントの取組状況をもとに5段階で評価します。 A…授業中の態度が非常に良く、プリントに自分の意見をしっかりと記述し、発言もできている。 B…授業中の態度が良く、プリントに自分の意見をしっかりと記述することができている。 C…授業で与えられた指示など、最低限のことを確実に取り組むことができている。 D…授業に集中して取り組んでいないことが多い。 E…授業中に他ごとをするなど、まったく集中して取り組んでいない。</p> <p>2 学年末の成績は、各学期の成績を総合して評価します。</p>

教科名	科目名	単位数	履修学科	履修年次	履修区分
地理歴史	地理総合	2	ビジネス科	3年次	3・4修制

目 標	<p>1 世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、調査や諸資料から情報を適切に調べまとめる技能を身に付けます。</p> <p>2 位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、地域などに着目し、地理に関わる概念を活用して、多面的・多角的に考察します。</p> <p>3 地理に関わる諸課題について、主体的に追及、解決しようとする態度を養います。</p>
授 業 形 態	普通教室における一斉授業
科 目 内 容	<p>第1編 地図や地理情報システムでとらえる現代世界</p> <p>(1) 私たちが暮らす世界</p> <p>(2) 地図や地理情報システムの役割</p> <p>(3) 資料から読み取る現代世界</p> <p>第2編 国際理解と国際協力</p> <p>(1) 人々の生活文化と多様な地理的環境</p> <p>(2) さまざまな地球的課題と国際協力</p> <p>第3編 持続可能な地域づくりと私たち</p> <p>(1) 自然環境と防災</p> <p>(2) 生活圏の調査と地域の展望</p>
評 価 の 観 点	<p>1 地理に関わる諸事象を理解しているか ……【知識・技能】</p> <p>2 地図などから情報を調べ、まとめられるか ……【知識・技能】</p> <p>3 概念などを活用して、考察できているか ……【思考・判断・表現】</p> <p>4 諸課題を主体的に解決しようとしているか ……【主体的に学習に取り組む態度】</p>
評 価 方 法	<p>1 定期考査（年4回） ……【知識・技能】【思考・判断・表現】</p> <p>2 授業態度・提出物の提出状況 ……【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>3 出席状況 ……【主体的に学習に取り組む態度】</p>
備 考	<p>1 各学期の評価は定期考査60%、出席点20%、日常評価点20%の配分で行います。</p> <p>〈出席点について〉</p> <p>皆勤…20点 出席率9割以上…15点 出席率8割以上…10点 出席率8割未満…0点</p> <p>〈日常評価点について〉</p> <p>授業態度、授業中のプリントの取組状況をもとに5段階で評価します。</p> <p>A…授業中の態度が非常に良く、プリントに自分の意見をしっかりと記述し、発言もできている。</p> <p>B…授業中の態度が良く、プリントに自分の意見をしっかりと記述することができている。</p> <p>C…授業で与えられた指示など、最低限のことを確実に取り組むことができている。</p> <p>D…授業に集中して取り組んでいないことが多い。</p> <p>E…授業中に他ごとをするなど、まったく集中して取り組んでいない。</p> <p>2 学年末の成績は、各学期の成績を総合して評価します。</p>

教科名	科目名	単位数	履修学科	履修年次	履修区分
公民	政治経済	2	ビジネス科	3年次	3・4修制

目 標	<p>1 社会の在り方に関わる現代社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けます。</p> <p>2 現代社会の課題を把握し、身に付けた判断基準を根拠に構想する力や、実現可能性などを指標にして公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養います。</p> <p>3 よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養います。</p>
授 業 形 態	普通教室における一斉授業
科 目 内 容	<p>第1部 現代日本の政治・経済</p> <p>第1編 現代日本の政治</p> <p>(1) 現代国家と民主政治</p> <p>(2) 日本国憲法と基本的人権</p> <p>(3) 日本の政治制度と政治参加</p> <p>第2編 現代日本の経済</p> <p>(1) 現代の経済社会</p> <p>(2) 現代の日本経済と福祉の向上</p> <p>第3編 現代日本における諸課題の研究</p> <p>第2部 現代の国際政治・経済</p> <p>第1編 現代の国際政治</p> <p>(1) 国際政治の動向と課題</p> <p>第2章 現代の国際経済</p> <p>(1) 国際経済理論</p> <p>(2) 国際経済の動向と課題</p> <p>第3章 国際社会における諸課題の探究</p>
評 価 の 観 点	<p>1 諸課題についての概念や理論を理解しているか . . . 【知識・技能】</p> <p>2 諸資料から情報を調べ、まとめられているか . . . 【知識・技能】</p> <p>3 諸課題について公正に判断しているか . . . 【思考・判断・表現】</p> <p>4 諸課題を主体的に解決しようとしているか . . . 【主体的に学習に取り組む態度】</p>
評 価 方 法	<p>1 定期考査（年4回） . . . 【知識・技能】 【思考・判断・表現】</p> <p>2 授業態度・提出物の提出状況 . . . 【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>3 出席状況 . . . 【主体的に学習に取り組む態度】</p>
備 考	<p>1 各学期の評価は定期考査60%、出席点20%、日常評価点20%の配分で行います。 〈出席点について〉 皆勤…20点 出席率9割以上…15点 出席率8割以上…10点 出席率8割未満…0点 〈日常評価点について〉 授業態度、授業中のプリントの取組状況をもとに5段階で評価します。 A…授業中の態度が非常に良く、プリントに自分の意見をしっかりと記述し、発言もできている。 B…授業中の態度が良く、プリントに自分の意見をしっかりと記述することができている。 C…授業で与えられた指示など、最低限のことを確実に取り組むことができている。 D…授業に集中して取り組んでいないことが多い。 E…授業中に他ごとをするなど、まったく集中して取り組んでいない。</p> <p>2 学年末の成績は、各学期の成績を総合して評価します。</p>

教科名	科目名	単位数	履修学科	履修年次	履修区分
地理歴史	日本史 A	2	商業科	4年次	4修制

目 標	<p>1 我が国の近現代の歴史を現代の諸課題に着目して考察することで、歴史的思考力や国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を身に付けます。</p> <p>2 諸資料に基づいた考察や地理的条件・世界史との関連に着目した考察を通じて、知識活用における応用力を身に付けます。</p> <p>3 国際社会に主体的に生きる、平和で民主的な国家・社会の一員として必要な自覚と資質を身に付けます。</p>	
授業形態	普通教室における一斉授業	
科目内容	<p>序 編 私たちの時代と歴史（古代、中世、近世）</p> <p>第1編 近代日本と世界</p> <p>第1章 国際環境の変化と幕藩体制の動揺</p> <p>第2章 明治維新と近代国家の形成</p> <p>第3章 立憲政体の成立と国際的地位の向上</p> <p>第2編 大戦期の世界と日本</p> <p>第1章 第一次世界大戦と日本</p> <p>第2章 第二次世界大戦と日本</p> <p>第3編 現代の世界と日本</p> <p>第1章 戦後政治の動向と国際社会</p> <p>第2章 経済の発展と国民生活の変化</p> <p>第3章 現代の日本と世界</p>	
評価の観点	<p>1 日本の歴史と課題について関心を高めているか ……【関心・意欲・態度】</p> <p>2 多面的に考察し、公正に判断しているか ……【思考・判断】</p> <p>3 諸資料を追究し、様々な方法で適切に表現できるか ……【技能・表現】</p> <p>4 日本の政治史、経済史などを理解しているか ……【知識・理解】</p>	
評価方法	<p>1 授業態度・提出物の提出状況 ……【関心・意欲・態度】</p> <p>2 定期考査（年4回） ……【思考・判断】</p> <p>3 授業中の発言や記述 ……【技能・表現】</p> <p>4 定期考査（年4回）授業毎の小問題 ……【知識・理解】</p>	
備 考	<p>1 各学期の評価は定期考査60%、出席点20%、日常評価点20%の配分で行います。 〈出席点について〉 皆勤…20点 出席率9割以上…15点 出席率8割以上…10点 出席率8割未満…0点 〈日常評価点について〉 授業態度、授業中のプリントの取組状況をもとに5段階で評価します。 A…授業中の態度が非常に良く、プリントに自分の意見をしっかりと記述し、発言もできている。 B…授業中の態度が良く、プリントに自分の意見をしっかりと記述することができている。 C…授業で与えられた指示など、最低限のことを確実に取り組むことができている。 D…授業に集中して取り組んでいないことが多い。 E…授業中に他ごとをするなど、まったく集中して取り組んでいない。</p> <p>2 学年末の成績は、各学期の成績を総合して評価します。</p>	